

1時間チョットでめぐるお気軽なドライブコースをご紹介します。

神話と海の町 島根町ドライブマップ



小泉八雲・セツも訪れた、日本海岸最大の洞窟

怪談「耳なし芳一」、「雪女」などの著作で有名な小泉八雲。潜戸の神話や景観に興味を持ち訪れ「これ以上美しい海の洞窟は見ることがない」と海水の透明度に感激したと伝えられる。



新名物ブランド「松江いわがき」

島根町の日本海で育まれる岩ガキは松江の新ブランド「松江いわがき」として注目されています。自然の栄養分をたっぷり含んだ濃厚で大きくな身は食べごたえがあります。4月～7月がシーズンで、市内各所でも食べられます。




日本海の遊覧船の旅

潜戸観光遊覧船

大山隠岐国立公園に指定されている美しい自然景観と神話にまつわるスポットを巡る2つのコースがあり、3月から11月まで運航している人気観光遊覧船です。



加賀潜戸コース(新潜戸・旧潜戸)

国指定の名勝・天然記念物
「黄金の矢神話」が伝わる海の大洞窟「新潜戸(神潜戸)」と西日本唯一の「賽ノ河原」がある「旧潜戸(仏潜戸)」。神と仏が隣り合わせのパワースポットを巡る小旅行です。



多古の七つ穴コース

国指定の天然記念物
「日本の青の洞窟」と呼ばれる「多古の七つ穴」の自然景観ジオサイトを巡るコースです。2,500万年前、大陸が分裂し始め火山活動が盛んであった痕跡を見ることができます。



潜戸サンライズクルーズ・サンセットクルーズ

金の弓矢で射通し出来たと云われる伝説の新潜戸。初夏に黄金に輝く朝日を体験するサンライズクルージングと秋の日本海の夕日を全身に浴びるサンセットクルージングどちらもオススメです。



周辺おすすめスポット

1 マリンプラザしまね

潜戸観光遊覧船乗船場と島根町の観光や文化情報を提供する拠点施設。ジオパーク学習のための桂島ビジターセンターもあります。お食事処「なぎさ」はサザエごはん定食が人気。
松江市島根町加賀6120-14 TEL(0852)85-9111



3 マリンショップしまね

海の幸を味わえる「お食事処ひだまり」や地元定置網でとれた鮮魚や地元農産加工品を販売する「さくらんぼの家」が地元の味を提供しています。
松江市島根町大芦2187-4



5 チェリーロード

「新・日本街路樹百景」にも選ばれた桜の名所で日本海の藍色と桜のピンクのコントラストは絶品。5キロに渡る桜並木のドライブが楽しみ、開花時期には桜祭りも開催されます。
松江市島根町佐波～野波



2 マリンパーク多古島

眼下に日本海の大パノラマが広がる天空の岬は水平線と空の境界線が溶け込む幻想的な風景がすばらしい。15棟のコテージやキャンプ場、パーベキューハウスもある人気のスポットです。
松江市島根町多古1050 TEL(0852)85-3387



4 桂島【海水浴場・キャンプ場・ジオパーク】

周囲約2kmの多様な魅力を持つ小さな島で、国立公園の園地で、ジオパーク学習の野外展示場もあります。夏には海水浴やキャンプを楽しむ、季節を通して釣りや日本海の景色を楽しめます。休憩所、食堂、トイレ等設備もあります。
松江市島根町加賀桂島ビジターセンター TEL0852-85-2902(7月～8月のみ)



6 須々海海岸

海岸沿いの県道から見ることのできる波の浸食で創造された自然景観。日本海の藍色と岩の凹凸が織りなす奇岩でその姿から「洗濯岩」とも呼ばれます。
松江市島根町大芦



遊覧船のお問い合わせは 一般社団法人 加賀潜戸遊覧船 松江市島根町加賀6120-14 TEL(0852-85-9111) <http://kukedo.com/>
■遊覧船は冬期はお休みいたします。運行期間中も天候・海上の状況により運行できない場合がありますので、事前に電話確認をお願いします。

この冊子に関するお問い合わせは 松江観光協会島根町支部 TEL(0852)55-5722

～島根町加賀 周辺～

ぶらり歩きマップ

松江市内から程近い島根町には古くから恵まれた自然景観や豊かな歴史文化に育まれ独自の風土が残っています。身近にあって気付かない普段着の島根町の魅力をぜひ体感ください。



歴史ぶらり歩き

潜戸神話や歴史スポットさんぽ

くはど
さだのおおかみ かの
佐太大神の誕生や「加賀」の地名にもなった金の弓矢伝説など、神話が宿る新潜戸(神の潜戸)。年端もゆかぬのに生命絶えた幼子の魂の集る霊場、「賽ノ河原」がある旧潜戸(仏の潜戸)が自然に隣り合わせ、まるで人間の生の始まりから終わりまでつながる異空間を表す神秘パワースポット体験や、松江藩の藩港として栄えた加賀の町並みに残る建造や集落の随所に残る歴史ロマン探訪。また、大山隠岐国立公園の独特の絶景も堪能できます。



櫛島
東側展望デッキ
堤防の袂から急な階段を上ると日本海が広がります。遊歩道から見下ろすと「築堤」や桂島の形が良くわかります。
休憩所東屋
展望デッキからすぐの休憩所で一息。外湾を一望できます。



桂島西側展望デッキ
桂島の遊歩道は海を目の前にしながら島の外周をゆっくり回れるのが特徴です。展望デッキからは広大な日本海が広がり、夏から秋にかけての日本海に沈む夕日は絶景です。

桂島ビジターセンター
(夏期:休憩所、シャワーあり)
桂島の海水浴場とキャンプサイトに程近いところにビジターセンターがあり、桂島マリンスポットの中心です。



海岸ぶらり歩き

自然美の景勝「桂島」遊歩道の海さんぽ

現在は海水浴場やキャンプ、海岸の散策の拠点としてファミリーから団体まで広く愛され利用されているマリンスポットです。歴史的にも有名で、加賀港は天然の良港でしたが、貿易拡大のため松江藩が桂島と櫛島を結ぶ石組の防波堤を築き港湾を整備したことで北前船や千石船の物流拠点として発展しました。加賀港から荷を小舟に寄せ換えて佐陀川を利用して松江中心部への大量輸送を可能とし、松江藩の経済の一端を支えた拠点でもあったのです。

夕日スポット



加賀西ノ浜からの夕日
夏の終わりから秋にかけて雄大な日本海に沈む夕日は圧巻です。

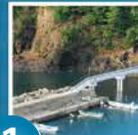
3 防波堤 灯台
本格的な釣り人からファミリーまで多数の釣り人が訪れます。



2 築堤
桂島と櫛島を結ぶ江戸時代に人力だけで造られた大型の防波堤の石組がよくわかります。
ビジターセンターに続く棧橋の近くの浅瀬には船を係留するときに使用した「もやし石」を見ることができます。



1 神崎橋
桂島の入り口で加賀港と島を結ぶ橋。潮の香りが迎えてくれます。



潜戸遊覧船乗場
お食事処なぎさ
マリンプラザしまね

かふえさむたいむ

4 加賀神社(潜戸大神宮)
出雲風土記では佐太大神の母神キサカヒメノミコトをお祀りした加賀神社(潜戸大神宮)は新潜戸(神潜戸)内にあったものを現在の場所に移したと言われています。海上安全の神様として広く信仰され、大阪の廻船業者などより奉納された船絵馬など6点を見ることができます。



出雲丹後狛犬と異なる難波型の狛犬は島根では大変珍しい(寛政6年建立)

3 加賀城址を望む
楠木正成の子孫、加賀左馬頭正栄(橋三郎正栄)によって應海寺裏山の弥山(みせん)山頂に築かれた加賀城。尼子と毛利の戦いの舞台となった歴史に思いを馳せてみてください。



島根中学校
島根小学校
島根公民館・図書館
島根体育館
松江市役所 島根支所
Yショップ JALしまね島根支店
加賀郵便局
潮音寺(石群のみ) 加賀城主・加賀家の菩提寺

澁水川(しみずがわ)
島根名水百選の一つで初夏にはホタルを見ることがもできます。



1 加賀の赤瓦の町並み
加賀は江戸時代、松江藩の藩港として、また海運貿易の拠点として人や物資の流通が活発に行われました。当時の繁栄が町の所々に見られ歴史のロマンの香りを感ずります。



2 應海寺(八十八ヶ所霊場)
南北朝時代(1336年頃)に建立された臨済宗南禅寺派の寺院。裏山には四国八十八ヶ所霊場の1番～88番までの寺院から石を持ち帰ったと言われる霊場があります。春の桜や椿、巨大なソテツや紅唐子(べにからこ)も有名。



ちょっと足を延ばして
稲荷神社の竜の彫り物 加賀別所
京都伏見稲荷神社から分霊を受けた由緒ある稲荷神社。名工・石川政右衛門の作で社殿全体が釘を使わない幾重にも組まれた斗組での創作や繊細な竜の彫り物など豪華な装飾が目を見守ります。

